



今月は、一人休んでネパールへ行ってしまったのでノームはしんとしています。仕事もさほどなく適度にやっていました。ネパールからはたまに消息が流れてきて、曰く「お祭りに、ネパールの友人のお婆さんの家に三人で行って楽しく騒いでいる。」そして先日「速報!カラパタル5545mへのトレッキング成功!。無事カトマンズ帰着。」と知らせてきました。元気にやっているらしいと安心しました。しかし、カトマンズで飲んでいてもすぐに東京に密告してくる世の中は、インターネットで便利になったとはいえ、ちょっと気が抜けずにこわいですねー。

もう一人、春から勉強に来ていた人も半年でおおむねの訓練を終わり、帰って行きました。これからの仕事の基礎はしっかり作れたと思います。半年くらいの期間は後から考えるとわずかなものです。そうかと思うと半日でコンピュータ操作の必要な所だけ教えてくれという方もいらっしゃいましたが、やはり、ちょっと無理ですね。一応はやっても、すべてを覚えているわけではないし、部分しか知らないから応用がきかずに後の発展が期待できない。やはり一ヶ月くらいは少なくとも欲しいものです。

さてみんな去って、一人のうちにと大量の資料整理を敢行、終わった仕事関係だけで積み上げて2m程の紙の山を捨てました。それでもまだまだ資料の山に埋もれていますが、あまり捨ててしまうとあとでこっちが困りそうで止めました。考える仕事と言うのはいかに沢山のデータを把握しておくかということも大切なので仕方ありません。このところ、身体を動かせばはかどるという仕事がなくなって、考えなければならぬものばかりで、目に見えて進展しないので精神的に追いつめられるし、じっとしていると金にもならないから、督促状の山を抱えてつらい状況が続きます。それでも決まってしまった来年の春の雑誌の原稿書きや、連載、5月の東京ビックサイトでの公演と、何を書いたらいいのか、何を話せばいいのか、なんとか考えなければいけないとあせっています。なにしろ、少しでも金になるならみんな引き受けてしまうが、まだ内容も考えていない。漠然と自分の中の力を信じているから出来るので、今までつちかってきた力を頼りになんとか始めれば終わるだろうと思っています。今までの仕事をやっていく中で、終わらなかつた仕事はなかつた。プロとアマとの違いは、絶対に、始めた事はきちんとある程度のレベル以上で終わらせるということではないかと思っています。まあ、なんとかなるでしょう。今月も細々と続きます。

ノームはこのごろ時間がとれるようになりました。コンピュータで絵本を作る教室を始めます。ストーリーから一冊作るのに2回くらいだと思います。ご希望の方は連絡はメールか普通の電話で教えてください。

<http://www.interq.or.jp/japan/gnomes/gnomes1>

TEL/FAX 03-5600-0195 高村 哲 GnomesJpn@aol.com